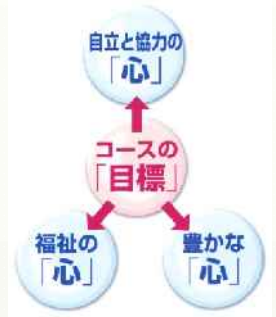


綾瀬西高等学校・福祉教養コースの紹介

Q. 福祉教養コースの目標は何ですか？

A. 福祉教養コースは、福祉専門技術者を育てるコースではありません。

みなさんが将来、介護や保育など福祉に関わる仕事や介護や医療に関わる仕事に就くために、最も必要な「豊かな心・人間性」を養い、心身ともに健康で、協調性のある若者を育てる目的でコースがおかれています。週に2～3時間、福祉科目の授業があります。



A. 地域の高齢者福祉施設、障がい者作業所、保育園などが「学びの場所」です。

社会福祉施設や保育園で、介護や保育などのさまざまな体験学習を重ねながら、福祉の心や自主・自立と協力の心を養い、さまざまな問題や課題を自分で解決できる力を育てます。

A. 介護も保育も、そして、手話も点字も学びます。

福祉「教養」コースというように、社会福祉制度、介護技術のほかにも、手話や点字などのさまざまなコミュニケーション方法や保育、幼児教育、そして看護・医療の問題も広く学びます。また、福祉の授業のための視聴覚機材が整った特別教室、ベッドメイキングや介護実習を実施する総合教室など、さまざまな施設を学習に利用しています。

Q. 福祉教養コースの授業について教えてください。

A. 福祉教養コースでは次のような授業を行なっています。

1年生では、福祉の基礎的な知識を学ぶほか、高齢者体験や車いす体験などがあります。

2年生では、引き続き知識を学ぶほか、手話や点字、介護技術などの授業があります。

3年生では、点字の中級コースに進み、点字絵本作りに取り組みます。

また、一人ひとりが「卒業研究」に取り組みます。盲導犬、児童虐待、福祉の資格、音楽療法など、さまざまな研究テーマがありました。

1・2・3学年それぞれの夏休みには綾瀬西デイサービスセンター、老人ホーム、障がい者施設、保育園などの福祉施設で実習を行います。

コースの授業のほか、一般コース生も含めて、次の項目について単位認定しています。

介護職員初任者研修資格（取得には、校外での研修が必要となり、費用がかかります）

ボランティア活動（1単位累計35時間以上）

資格取得(英検,漢検など)



Q. 福祉教養コースの卒業生の進路先を教えてください。

A. 福祉の仕事は介護、と決め付けてしまうことはありません。コース卒業生は、保育や看護・医療など、コースで学んだことを生かした進路の選択をしています。

介護福祉士を目指す生徒には福祉専門学校や短大が、保育士や看護師を目指す生徒には養成学校や短大が、社会福祉士やカウンセラーを目指す生徒には大学などが人気です。また、卒業と同時に各方面に就職する生徒もいます。その他一般の大学、専門学校へ進学する生徒もいます。



校内に綾瀬西デイサービスセンターがあります!!

綾瀬西高校の敷地内には「綾瀬西デイサービスセンター」があります。高校の敷地内にこのような施設があるのは全国でも珍しい例です。

デイサービスセンターとは介護実習の実習先としてお世話になるのはもちろん、七夕祭やクリスマス会、春・秋2回のランチ交流会など、さまざまな行事で交流しており、一般コースも含め多数の生徒が参加しています。

